

【ご参考資料】

2018年10月9日

野村アセットマネジメント株式会社



「野村ACI先進医療インパクト投資」 追加型投信／内外／株式

Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

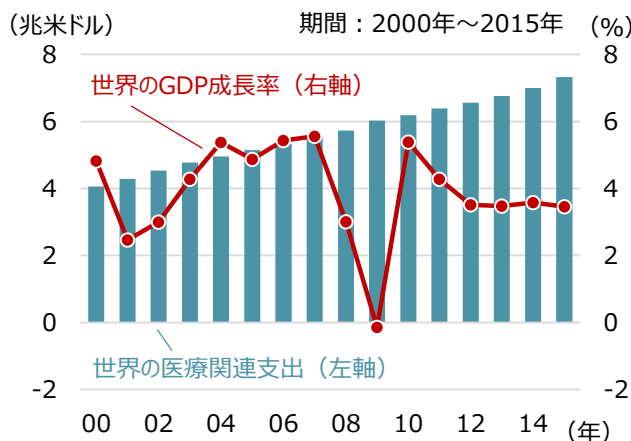
■ 医療関連市場と医療関連株のポイント

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

人生100年時代が到来すると言われる中、ヘルスケア産業に対する注目が高まっています。当資料では、「野村ACI先進医療インパクト投資」が投資対象とする医療関連株式を巡る環境について、ご説明いたします。

増加する世界の医療関連支出額と医療関連市場の今後の見通し

● 世界の医療関連支出額とGDP成長率の推移



(出所) WHO (世界保健機関)、IMF (国際通貨基金) などのデータを基に野村アセットマネジメント作成

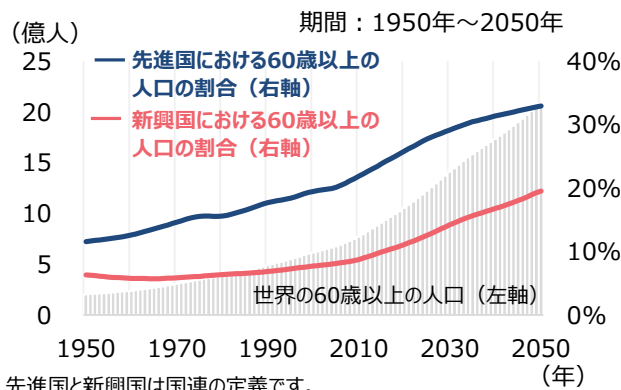
世界の医薬品や医療機器、医療関連サービスに対する支出（医療関連支出）は、安定的に増加し続けてきました。

左グラフ期間では、「2001年のITバブル崩壊」や「2008年のリーマンショック」などにより景気が後退する局面もありましたが、世界の医療関連支出は影響をほとんど受けなかったことが分かります。私たちの健康的な生活に欠かすことのできない医療に対するニーズは、景気動向による影響を受けにくいと言えます。

世界銀行では、2015年に7兆米ドル超だった世界の医療関連支出は、2040年には18兆米ドル超まで拡大すると予想しています。

左グラフの医療関連支出額はWHOの定義、米ドルベース（2010年基準）です。

● 60歳以上の人口と割合の推移 (国連推計)



先進国と新興国は国連の定義です。

(出所) 国連データを基に野村アセットマネジメント作成

「高齢化」は先進国固有の問題として考えられがちですが、今後、中国をはじめとした新興国の多くの国においても高齢化社会が訪れる見込みです。60歳以上の人口増加は、医薬品など医療に対するニーズの長期的な下支え要因になると考えられます。

また、新興国においては今後も60歳以上の人口が増加することに加え、経済成長による所得の向上が予想されていることから、医療に関連した支出の伸びが期待されます。

世界的な人口動態の変化と経済の成長によって、医療関連の商品・サービスの利用者が拡大し、それが世界的な医療関連市場の拡大につながるものと考えられます。

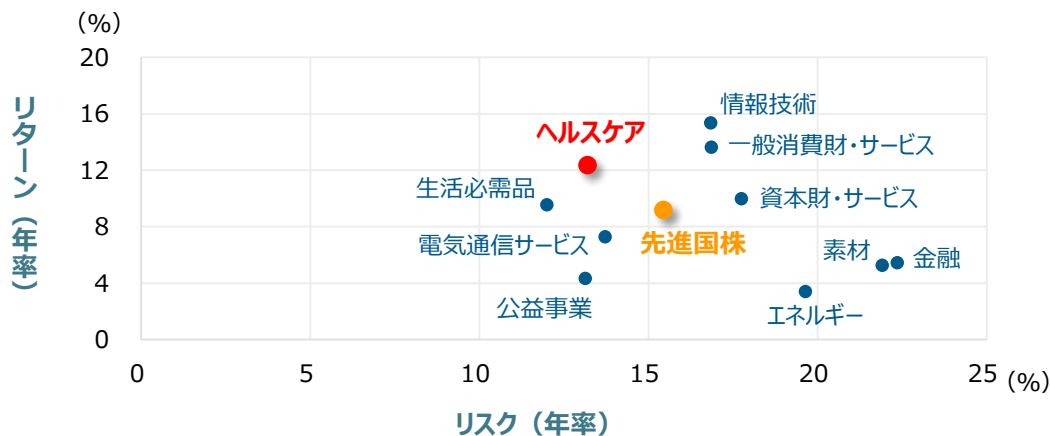
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

医療関連（ヘルスケア）株の特性

ヘルスケアセクターは、他のセクターと比較して相対的に良好なパフォーマンスとなりました。2008年9月末からの10年間で見た場合、リターンは情報技術や一般消費財・サービスに次ぐ3位となり、先進国株（セクター全体）を上回った一方で、価格の振れ幅であるリスクの水準は情報技術や先進国株を下回る水準となりました。景気の動向に大きく左右されにくい、医療に対する安定したニーズなどがパフォーマンスを下支えしたと言えます。

● リスク・リターン比較、米ドルベース 期間：2008年9月末～2018年9月末



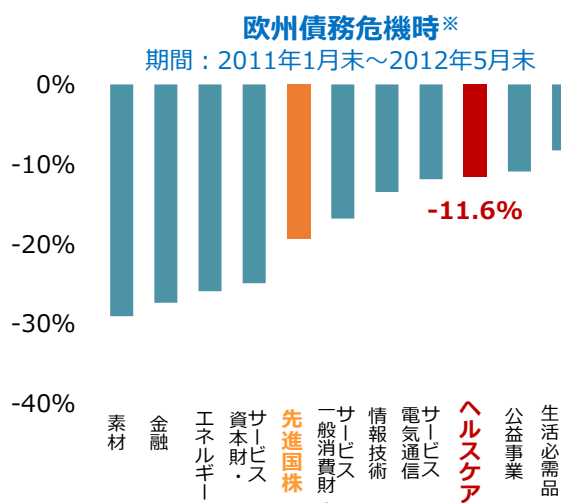
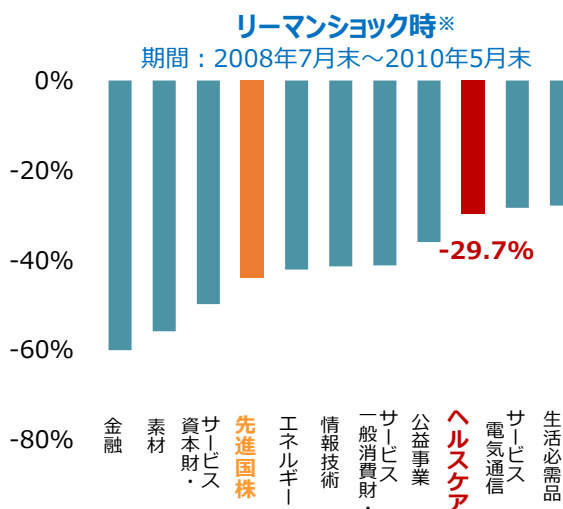
リスクは月間変化率の標準偏差を年率換算しています。標準偏差とは、平均的な収益率からどの程度値動きが乖離するか、値動きの振れ幅の度合いを示す数値です。

先進国株：MSCIワールドインデックス、各セクター：MSCIワールドインデックスの業種別インデックス

(出所) FactSetデータを基に野村アセットマネジメント作成

過去の金融危機の下落局面におけるパフォーマンス

ヘルスケアは比較的安定しており、景気に左右されにくいという観点で、過去の金融危機による景気後退期での株価下落局面では、相対的に下落幅が小さく、下値抵抗力が強い傾向にありました。 ※各期間中の最大下落率



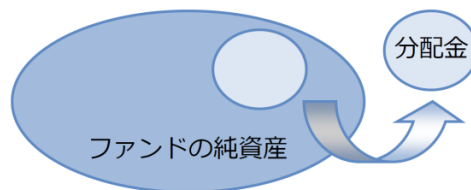
先進国株：MSCIワールドインデックス、各セクター：MSCIワールドインデックスの業種別インデックス

(出所) FactSetデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



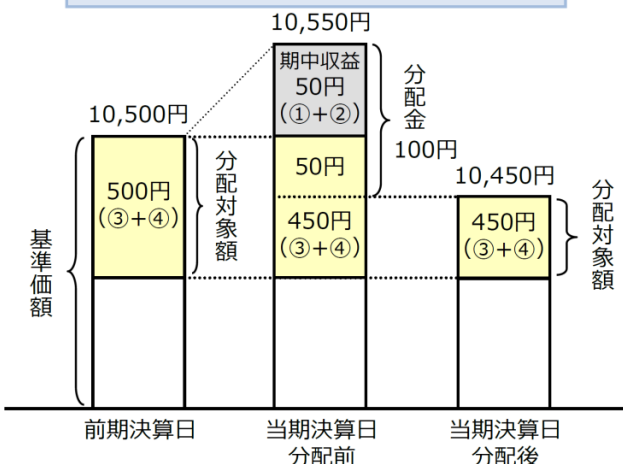
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

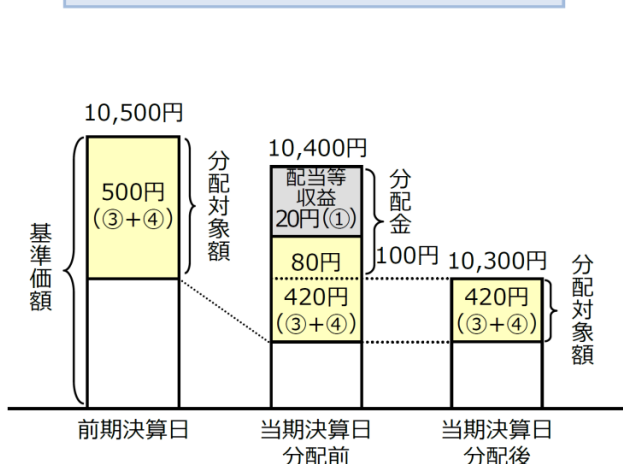
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合

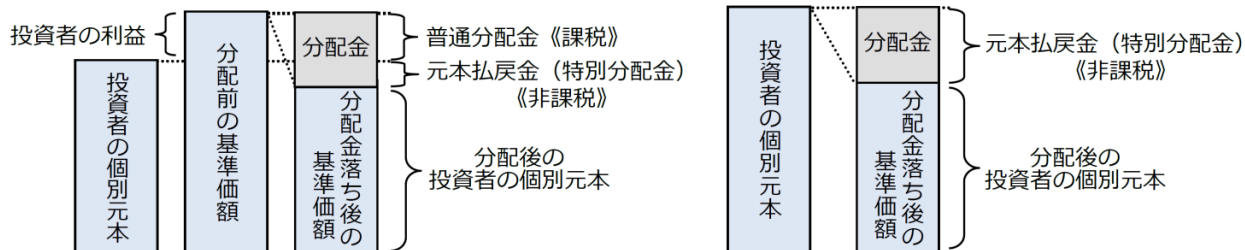


前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

- ◇普通分配金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。



※投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドの特色

1. 世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業※¹の株式(DR(預託証券)※²を含みます。)を実質的な主要投資対象※³とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

※¹ ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。

※² Depositary Receipt (預託証券) の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

※³ ファンドは、「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」をマザーファンドとするファミリーファンド方式で運用します。「実質的な主要投資対象」とは、マザーファンドを通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

2. 株式への投資にあたっては、インパクト投資※⁴およびESG※⁵の観点から考慮することを基本とします。

※⁴ インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響(インパクト)を与えることを意図して行なわれる投資行動です。

※⁵ ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)およびCorporate Governance(企業統治)の総称です。

● 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。

◆ リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。

3. マザーファンドの運用にあたっては、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インク (ACI) に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

4. ファンドは、分配頻度、為替ヘッジ有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。また、「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
年2回分配(資産成長型)	Aコース	Bコース
毎月分配(予想分配金提示型)	Cコース	Dコース

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込みメモ】

●信託期間	2028年12月19日まで(2018年10月23日設定)	
●決算日および収益分配		
「Aコース」「Bコース」	年2回の毎決算時(原則、6月および12月の19日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は、2018年12月19日となります。	
「Cコース」「Dコース」	年12回の毎決算時(原則、毎月19日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は、2018年12月19日となります。	
ご購入時	<当初申込期間(2018年10月9日～2018年10月22日)>	
	●ご購入価額	1万口=1万円
	*ご購入代金は2018年10月22日までに販売会社にお支払いいただきます。	
	<設定日(2018年10月23日)以降>	
	●ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額
	●ご購入代金	原則、ご購入申込日から起算して5営業日目までに販売会社にお支払いください。
ご換金時	●ご購入単位	一般コース(分配金を受取るコース):1万口以上1口単位または1万円以上1円単位 自動けいぞく投資コース(分配金が再投資されるコース):1万口以上1口単位または1万円以上1円単位
	*原則、ご購入後にコースの変更はできません。*詳しくは、野村証券にお問い合わせください。	
	●ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
その他	●ご換金代金	原則、ご換金申込日から起算して5営業日目から販売会社でお支払いします。
	●ご換金制限	大口換金には制限を設ける場合があります。
	●スイッチング	「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。
	●お申込不可日	販売会社の営業日であっても、お申込日当日が以下のいずれかの休業日と同日の場合には、原則、ご購入、ご換金およびスイッチングの各お申込みができません。 ・ニューヨークの銀行・ニューヨーク証券取引所
課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。	

※お申込みの際には投資信託説明書（交付目論見書）でご確認ください。

【当ファンドに係る費用】

(2018年10月現在)

● ご購入時手数料	
ご購入代金*に応じてご購入価額に以下の率を乗じて得た額	
ご購入代金	ご購入時手数料率
1億円未満	3.24%(税抜3.0%)
1億円以上5億円未満	1.62%(税抜1.5%)
5億円以上	0.54%(税抜0.5%)
※ご購入代金=ご購入口数×基準価額+ご購入時手数料(税込)	
<スイッチング時> ありません。	
● 運用管理費用(信託報酬)	
ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。 純資産総額に年1.782%(税抜年1.65%)の率を乗じて得た額	
● その他の費用・手数料	
ファンドの保有期間中に、その都度かかります。 (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)	
<ul style="list-style-type: none"> ・組入有効証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・外貨建資産の保管等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ファンドに関する租税 <p style="text-align: right;">等</p>	
● 信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	
1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額	
上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。	
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。	

「当資料で使用した市場指数について」

● MSCIワールドインデックスはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

◆お申込みは

野村証券

商号:野村証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人金融先物取引業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会:一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104
(受付時間)営業日の午前9時~午後5時

★インターネットホームページ★
<http://www.nomura-am.co.jp/>

★携帯サイト★
<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>